

6. LGBT スピーカー養成講座

LGBT しずおか研究会

代表 細川 知子

1. 社会背景と事業目的

近年、セクシュアルマイノリティ（以下、LGBT）とされる人びとへの関心が高まっている。男女共同参画推進事業及び人権教育の場面においてテーマとして取り上げられるようになったことで、LGBT について語ることでできる講師へのニーズが高まっている。

今日、講師を務める人の特徴として2点をあげることができる。1つは、アクティブな当事者である。アクティブな当事者の話は、聴衆にポジティブな感情を引き起こさせることも多いが、講師の印象が強くとれてしまい、当事者も多様であることが十分に伝わらないことで「LGBT」というカテゴリーが硬直化し、ステレオタイプ化しているきらいがある。2つに、都市圏の講師（当事者・非当事者）である。静岡県では県西部や東部で関連する研修が始まっており、都市圏から講師を招くことも多い。しかし、このような状況は、LGBT について語れる人は首都圏にいるもの、という誤解をまねくことにつながる。

以上の特徴は、地方都市におけるLGBTへの理解促進の担い手（LGBTスピーカー）の課題も示している。今後、企業や自治体及び教育機関等で、LGBTスピーカーのニーズがより高まると考えられるため、地方都市静岡において、特定のアクティブな当事者以外に、LGBTを

語ることでできる多くの人（当事者・非当事者）の養成が急務である。

本事業では、LGBT当事者及び非当事者がスピーカーとして様々な場面でセクシュアルマイノリティの現状や課題を伝え、理解を促進する担い手となるための、人材養成事業を行う。最終回では一般向けの発表会を行い、その成果を披露するとともに情報共有を図る（還元）までを事業の目的とする。

2. 事業内容

横浜市でLGBTの活動をしている、遠藤まめた氏を講師として招き「LGBTスピーカー養成講座」を実施。その成果を「一般公開講座」を開いて発表（還元）する。

【LGBTスピーカー養成講座】×3回

実施日時：

平成29年8月21日（土）11：00～16：00

10月21日（土）13：00～16：00

12月17日（日）13：00～16：00

実施場所：

平成29年8月21日（土）

アイセル21女性会館 44集会室

10月21日（土）

アイセル21女性会館 食工房

12月17日（日）

静岡葵消防署 52会議室

<第一回「基礎知識+企業+行政」編>

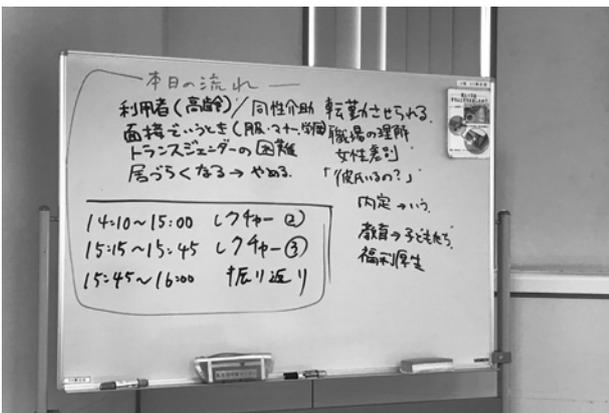
- 11:00～12:00 アイスブレイク
- 13:00～14:00 基礎知識編
- 14:10～15:00 企業編
- 15:15～15:45 行政編
- 15:45～16:00 ふりかえり

<第二回「教育」編>

- 13:00～13:20 宿題ふりかえり
- 13:20～14:20 教育編 (レクチャー)
- 14:20～15:45 教育編 (ディスカッション)
- 15:45～16:00 ふりかえり

<第三回「実技+セルフケア」編>

- 13:00～13:15 宿題ふりかえり
- 13:15～14:45 実技編
- 15:00～15:50 セルフケア編 (ディスカッション)
- 15:50～16:00 ふりかえり



【一般公開講座】(発表会)

タイトル:LGBT がとりにいる社会

実施日時:

平成30年1月21日(日) 13:30～17:00

実施場所:アイセル21女性会館 4階研修室

(司会進行:静岡大学人文社会科学部

山本崇記准教授)

13:00 開場

13:30 ご挨拶 本講座の説明

(LGBTしずおか研究会 細川)

あざれあ交流会議理事 田中知子様

13:45 基調講演「いま、LGBTを語るということ」

遠藤まめた講師

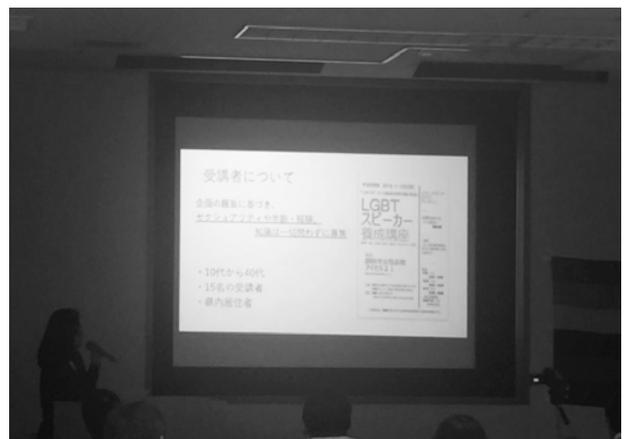
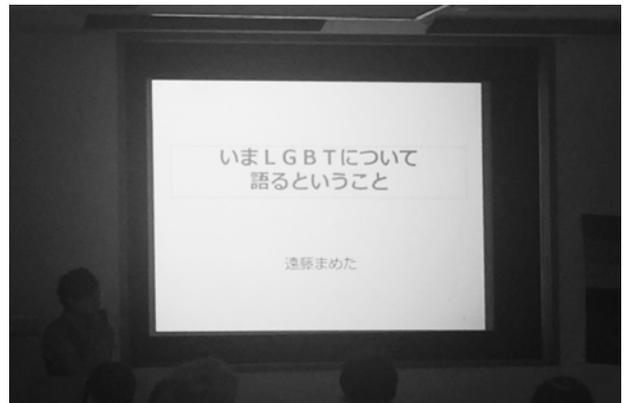
14:00 発表(25分発表・5分講師からのフォローアップ・5分フロアから)

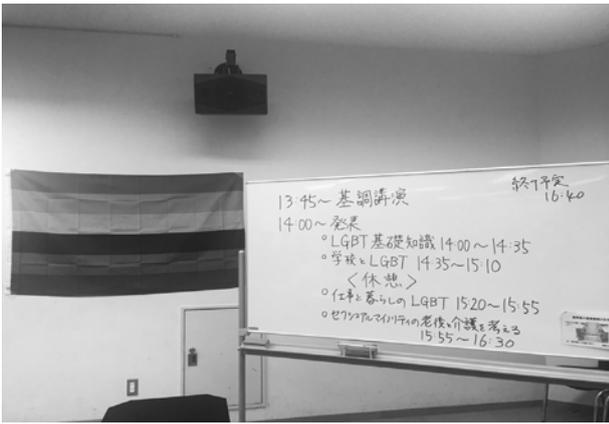
- ・LGBT 基礎知識
- ・学校とLGBT
- ・仕事と暮らしのLGBT
- ・セクシュアルマイノリティの老後と介護を考える

16:40 発表者の感想

感想(市民局男女参画多文化共生課 中川様)

総括(静岡大学教職センター 松尾由希子准教授)





3. 対象者及び参加人数

養成講座参加者：

静岡大学学部生・院生、LGBTしずおか研究会
会員より、計15名

一般公開講座参加者：

発表者・関係者及び一般聴講をあわせて50名

4. 今後の展望

- ・本事業を毎年実施し、引き続き担い手となるスピーカーを増やす。
- ・受講メンバーには将来的に本事業の“講師”側として務めてもらえるよう、スキルアップ研修の開催なども検討する。
- ・受講対象者として、地域のLGBT団体や学生だけでなく男女共同参画事業をおこなう団体からも広く募集し、地域における横断的なネットワークを構築する。
- ・今回の事業経験を生かし、教育や啓発のツ

ルとして使用できるテキストの開発にもつなげる。

- ・静岡市以外の県内市町とも連携をはかり、県内各地に啓発を広げる。

5. 協働団体

- ・2017年度静岡大学地域連携応援プロジェクト「LGBTスピーカーの養成と啓発活動の推進」

より

人文社会科学部・山本崇記准教授

教職センター・松尾由希子准教授

- ・静岡市市民局男女参画・多文化共生課

6. その他

【受講者アンケート（一部抜粋）】

- ・わかっていると思っていたことが「つもり」だった（知識の再確認）
- ・参加できてよかった
- ・発表準備がバタバタした（発表のことを話し合う時間が足りなかった）
- ・講座と発表会の間にリハーサルをやりたかった
- ・発表が意外と楽しかった
- ・3回の講座では物足りない
- ・当事者が自分の経験を発表につかうことに疑問を感じた
- ・人の輪がひろがってよかった
- ・参加型ワークだったので良かった
- ・環境、情報、意識は日々アップデートされるので、最新の知識が得られてよかった

【来場者アンケート（一部抜粋）】

- ・言葉（用語）の定義が難しいことがわかった。だからこそメディアは慎重にするべきだと思う
- ・LGBTの抱える問題はすべての人の抱える（共通する）問題だとわかった
- ・教育と制度が必要だと思う
- ・4つの視点から、受講者が自分の言葉で語っ

ていたので興味深かった

- ・もう少し受講生の意見が聞けたら面白いものになったかもしれない
- ・自分も当事者です。抱えていた不安への情報がきけてよかったです
- ・普段とは違う場なので緊張したけど、普段と違うから自分のことが話せた
- ・発表者の言葉にとっても共感した
- ・スピーカーとして受講してみたいので、第二弾をぜひお願いします
- ・人権の問題なんだと認識できた
- ・保守的な静岡でこのような機会が増えてきたことが嬉しい
- ・知識を深めることはもちろん感覚が大切、という言葉が印象的だった
- ・みんながなりたい大人、になれますように願います
- ・発表の配列（4種類に分けたこと）がよかった
- ・自分のことがわかった
- ・他県から講演者が来る講演会ばかりなので、県内のスピーカーの声は聴けて嬉しいし、今後楽しみ

- ・自分が聞きたかった内容と違ったけど、聞けて良かったこともあった
- ・私も当事者として社会に貢献したい
- ・発表者と一般参加者が積極的だったので感銘を受けた
- ・身近に当事者がいます。自分に問いを立て、アライになろうとおもう
- ・行政の方も来ていて、静岡でのスタート、良いなあ
- ・介護が取り上げられていてすごい。本当に勉強になりました
- ・遠藤さんの講演がきけてよかった



参加者募集：若干名（～15名程度）

「LGBTスピーカーの養成と啓発活動の推進」

LGBT スピーカー 養成講座

基礎一般・企業・就労／教育／セルフケア／実技

セクシュアリティや
経験は
問いません

講師
遠藤まめた氏
・やっば愛タホ！
ldho-net

参加について

- ・無料
- ・全3回の養成講座と1月の公開講座に参加可能な方

スケジュール

講座

- ・8/12（土） 11:00～16:00
- ・10/21（土） 13:00～16:00
- ・12/17（日） 13:00～16:00

一般公開講座

- ・2018/1/21（日）（詳細未定）

場所
静岡市女性会館
アイセル21
静岡市葵区東草深町3-18

主催：2017年度静岡大学地域連携応援プロジェクト
「LGBTスピーカーの養成と啓発活動の推進」

連携：LGBTしずおか研究会
静岡市市民局男女参画・多文化共生課

＜本講座は、2017年度「あざれあ地域協働事業」の助成事業です＞

主催：2017年度静岡大学地域連携応援プロジェクト「LGBTスピーカーの養成と啓発活動の推進」
連携：LGBTしずおか研究会、静岡市市民局男女参画多文化共生課

LGBTがどなりにいる社会

2018.1/21.sun 無料

開場 13:00 講演 13:30～17:00

静岡市女性会館（アイセル21）4階研修室

発表内容

- LGBTの基礎知識
- LGBTと教育
- LGBTの家庭と仕事
- セクシュアルマイノリティの老後と介護を考える

「伝えたいメッセージがある」
「当事者じゃなくても話したい」
そんな思いで始まったプロジェクト、計3回のLGBT講義を通してつかんだことを、受講メンバーが「講師」となって発表します。

基調講演：遠藤まめた氏
（LGBTを身近に感じる）
※LGBTを1人ひとりから知る。LGBTの子ども、当事者に関わる。

＜本講座は、2017年度「あざれあ地域協働事業」の助成事業です＞